

登録コード	TSH38500	開講年度	2026				
授業科目	知識工学特別実験					担当教員	香山 瑞恵
英文授業名	Knowledge Engineering Laboratory 2					副担当	
単位数	4	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期		対象学生
講義室				授業形態	実験	備考	
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	【授業で得られる「学位授与の方針」要素】				【授業の達成目標】		
	2 4 TSカリ						
	【研究科共通】環境調和社会，知識基盤社会を多様に支える高度な専門知識と実践的技術力				環境調和社会，知識基盤社会に寄与する、知識工学に関する高度な専門知識と実践的技術力を身に付ける。		
	2 6 TSカリ， 2 5 TSカリ						
	【専攻】工学分野の研究者・技術者として科学・技術を発展させるための幅広い見識と健全な倫理観				工学分野の研究者・技術者として科学・技術を発展させるための幅広い見識と健全な倫理観を身に付ける。		
	2 4 TSカリ						
	【専攻】環境調和社会，知識基盤社会を多様に支える工学分野の高度な専門知識と実践的技術力				環境調和社会，知識基盤社会に寄与する、知識工学に関する高度な専門知識と実践的技術力を身に付ける。		
	2 6 TSカリ， 2 5 TSカリ						
	【専攻】さまざまな課題に対処できる高い情報収集・分析能力とグローバルな情報発信能力				さまざまな課題に対処できる高い情報収集・分析能力とグローバルな情報発信能力を身に付ける。		
	【専攻】専門知識に基づいて自らの思考や妥当性を論理的に説明できる批判的思考力				専門知識に基づいて自らの思考や妥当性を論理的に説明できる批判的思考力を身に付ける。		
(2)授業の概要	生体、福祉情報等の計測処理技術を理解する。また、受講者自身が主体的に問題点や課題を調査し、問題を解決する能力を養成すると共にヒューマンインタフェースへの応用技術を修得する。						
(3)授業計画	下記の分野に関係する生体、福祉情報計測処理技術の最新のトピックスに関する、論文、書籍を題材に、論文講読を行うと共に、受講者自身が理論に基づく解析やシミュレーション、実験を通して、計測技術、処理手法を学び、問題点、改善方法等を議論する。 1．生体情報計測用センサに関する解説，演習 2．生体用アンプに関する解説，演習 3．生体用超音波計測・処理に関する解説，演習 4．筋電位計測・処理に関する解説，演習 5．呼吸情報計測・処理に関する解説，演習 6．脳波計測・処理に関する解説，演習 7．視線計測・処理に関する解説，演習 8．ヒューマンインタフェース設計に関する解説，演習						
(4)成績評価の方法	受講者は、定期的にプレゼンテーションにより報告をする。それらの内容を総合的に評価して、単位認定を行う。						
(5)成績評価の基準	活動の成果として、国内外の学会に発表できる知見が得られた場合、合格とする。						
(6)事前事後学習の内容							
(7)履修上の注意	特になし						
(8)質問,相談への対応	教員のオフィスアワーに対応する。						
(9)その他	特になし						
【教科書】	指定しない						
【参考書】	指定しない						